

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州池田町地酒で乾杯 酒蔵めぐり
事業主体 (連絡先)	池田町観光推進本部 (観光推進室 片瀬 登 Tel.0261-62-9197)
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,220,681円 (うち支援金: 1,608,000円)

事業内容

当町には地場産米を用い北アルプスの清らかな伏流水を使用する酒蔵が池田町には2蔵あり、いずれも創業100年を超える老舗でこれまで県知事賞をはじめ、数々の受賞歴を有する地酒を生産しています。近年、国内外で日本酒が注目されていることもあり、池田町産地酒の新たな需要の掘り起こし販路の拡大、併せて池田町のブランド力向上を目的として『信州池田町地酒で乾杯酒蔵めぐり』を開催しました。

更にイベント開催のPR活動を通じて、日本酒銘柄及び池田町の知名度向上を併せて目的としました。

【イベント開催風景】



事業効果

支援金を活用した開催告知活動を前年よりさらに拡大し、サテライト会場を増加させたことにより、キャパシティ・認知度・評価が向上しました。

来場者数は、過去最高の5,000人を超え(延べ5,224人)、リピーターも定着しました。

3年間支援金を活用して実施してきた本イベントへ他業種企業からの協賛希望の申し出も出始め、全町ネットでの催しとしての足掛かりを整えることができました。

【目標・ねらい】

イベント開催により地酒の需要拡大及び池田町来訪への動議づけ並びに当町のブランド力の向上。

他業種も巻き込んだ町を挙げてのイベントへの育成

※自己評価【A】

【理由】

目標設定した誘客数5,000人を大幅に超過し、個人情報の収集も図れた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

3年間元気づくり支援金を活用して、本事業を実施してきましたが、日本酒銘柄及び酒蔵に対しての認知・注目度については大いに向上できました。酒蔵独自の活動とともに、今後は他業種・他イベント等とのタイアップを通じて、更なる販路の拡大・消費販売数の増進を図り、酒造好適米の生産拡大及び池田町のブランド力の向上を図っていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある